

シンポジウム

京都創生推進フォーラム

日本の財産である京都を守り、育て、未来へ… —— 市民が進める京都創生

京都創生推進フォーラムと京都市では、京都創生の実現に向けた市民の皆さんによる自主的な活動を推進するため、シンポジウムを開催します。歴史と伝統を受け継ぎながら、世界の人々を魅了し続ける京都を、未来に大切に引き継いでいくために、私たちができることを考えたいと思います。

撮影協力：源光庵

とき 平成26年 **7月29日(火)**
午後1時30分開演 午後4時終演予定

参加費 **無料**

定員 **400名** ※事前申込みが必要です。
(応募多数の場合は抽選)

ところ **京都観世会館** 京都市左京区岡崎
円勝寺町44
会場へは地下鉄・市バス等の公共交通機関をご利用ください。

- ◆地下鉄東西線「東山駅」より徒歩約7分
- ◆市バス「岡崎公園 美術館・平安神宮前」バス停より徒歩約3分
- ◆市バス「東山仁王門」バス停より徒歩約5分

● オープニング 舞囃子「熊野」

片山九郎右衛門
(公益社団法人京都観世会会長 観世流能楽師)

● あいさつ 立石 義雄

(京都創生推進フォーラム代表 京都商工会議所会頭)

門川 大作
(京都市長)

● パネルディスカッション 「世界の人々を魅了する京都」

<パネリスト>

彬子女王殿下

アラード チャールズ (事業家)

片山九郎右衛門 (公益社団法人京都観世会会長 観世流能楽師)

西尾 久美子 (京都女子大学現代社会学部教授)

<コーディネーター>

宗田 好史 (京都府立大学生命環境学部教授)

(敬称略)

パネルディスカッションの様子は、以下のホームページにおいてインターネット動画により生中継する予定です。http://www.ustream.tv/user/kyoto-shiminsanka

京都創生宣言

光り輝く歴史都市

日本の歴史や文化が集積された千二百年の都・京都は、日本の財産であり、世界の宝です。

私たちは京都人であることに誇りを持って、私たち自らが、この京都に、

景観、文化、観光の三つの大輪の花を咲かせ、

光り輝く歴史都市・京都を創生することを宣言します。

平成17年11月9日 京都創生推進フォーラム

景観

私たちは、京都ならではの自然や町並み、建物を保全・再生し、美観を損ねる看板や放置自転車などをなくすことで、美しい景観を持つまちの創生に努めます。

文化

私たちは、京都で生まれ、育まれてきた多様な伝統文化を守り、継承し、自らも文化芸術に触れ、実践することで、日本文化が息づくまちの創生に努めます。

観光

私たちは、京都の歴史的な価値や新たな魅力を創造・発信し、京都を訪れる人を暖かく迎えることで、世界の人々が自由に集い交流するまちの創生に努めます。

FAX応募用紙 FAX 075-661-5855

おなまえ

お名前

〒□□□-□□□□

ご住所

TEL

※グループでお申し込みされる場合は、同伴者全員のお名前をご記入ください。

おなまえ

お名前

おなまえ

お名前

おなまえ

お名前

おなまえ

お名前

京都創生推進フォーラムとは

「京都創生」を実現するためには、まず、京都市民や企業・団体の皆さん自らが手を携えて京都のまちづくりに取り組む必要があることから、自主的な取組を推進する地元京都の団体・企業・個人が集まり、平成17年6月に「京都創生推進フォーラム」が設立されました。

代表 立石義雄(京都商工会議所会頭)

副代表 門川大作(京都市長)

顧問 山田啓二(京都府知事)

京都創生推進フォーラム運営委員会委員

京都商工会議所

公益財団法人 京都市芸術文化協会

一般社団法人 京都経済同友会

株式会社 京都新聞社

公益財団法人 京都市景観・まちづくりセンター

公益財団法人 大学コンソーシアム京都

公益社団法人 京都市観光協会

公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

京都府

京都市 (順不同)

発行：京都創生推進フォーラム

事務局：公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

京都市中京区烏丸通夷川上ル 京都商工会議所ビル5階

TEL:075-212-4540

※このチラシが不要になれば「雑がみ」として古紙回収等へお出しください。

申込み方法

電話かFAX、または電子メールで、6月13日(金)~7月15日(火)までに、京都いつでもコール(京都市市政情報総合案内コールセンター)へお申込みください。

お申込みの際には、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、同伴者氏名(※グループの場合)をお伝えください。

お申込みいただいた方(グループの場合は代表者)へは、当否に関わらず連絡ハガキを送付します。(7月下旬予定)

申込み・問合せ先

【京都いつでもコール】電話：075-661-3755 FAX：075-661-5855 ※かけ間違い等にご注意ください。

E-mail (ホームページの送信フォームをご利用ください) 京都いつでもコール または <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>